

芸術工学実習 (D)4 前半 「サウンドデザイン」 2025年度

担当：松宮

本年度の課題内容

本実習では、音楽およびマルチメディア用のビジュアルプログラミング言語 **MAX9 (Max/MSP/Jitter)** の基礎的な技法を学び、作曲・演奏・パフォーマンス・インスタレーション制作の基盤となる MAX パッチを制作します。制作するパッチには以下の条件を課します。

- MAX のアルゴリズムを用いて音楽または音響を生成する作品であること
- コンピュータの出力端子から音響・映像機器に接続し、視聴可能であること
- オリジナリティを持つこと
- 講評会当日にデモンストレーションが可能であること

制作内容は自由です。シンセサイザー、シーケンスマシン、アルゴリズム作曲、映像音響作品、サウンドインスタレーションなどを想定しています。Arduino 等のマイコンを用いたパフォーマンスも条件を満たせば可能です。

実習場所

- 初回：オンライン (Zoom) と現地のハイブリッド形式で全体説明を行った後、工場2（音響機材）に集合し、実施します。
- 以降：工場2（音響機材）にて実施予定です。

実施日程

- 第1週 10/02
- 第2週 10/09
- 第3週 10/16
- 第4週 10/23
- 第5週 10/30
- 第6週 11/06
- 第7週 11/13

履修条件・準備物

- 定員は 15 名（機材の都合上）です。
- 音楽・音響機材の基礎知識を前提とし、プログラミング技術を主体的に学べる方を対象とします。

- 初回（10/02）に必ず**各自のPC**を持参してください。
- 事前に 必ず**MAX9** をインストールしておいてください：<https://cycling74.com/downloads>
- **PCに接続できる イヤフォン** を必ず持参してください。

ライセンス貸与について

- 履修が確定した学生には、第7週終了（11/13）まで **iLok ドングルを最大15名分** 貸与予定です（USB-A と USB-C の両タイプがあります）。
- 万一紛失した場合は弁償していただきます（iLok とソフトウェアライセンスで約6万円程度）。
- 今後も使用を予定している方は、Cycling74社のウェブサイトからアカデミック価格で購入してください。また、年間サブスクリプション、30日間使用可能なデモバージョンもあります。詳しくはこちらをご覧ください。<https://cycling74.com/ja/shop/students>

連絡先

質問等がありましたら、下記までご連絡ください。

matsumiya@sda.nagoya-cu.ac.jp